



みやざきぶどう ハニービーナス



商品の特長

昭和55年(1980)に果樹試験場安芸津支場において「紅瑞宝」に「オリンピア」を交雑して育成されたのがハニービーナスです。種はなく、果実の色は美しい黄緑色で、その果実を口にした時の香りや甘さは、癖がなく、さわやかで清涼感にあふれています。また「皮ばなれ」がよく「種なし」なので食べやすいのも特長です。

産地の工夫

雨の多い宮崎の気候の中で、品質のよいぶどうを生産するために枝の上にトンネル状にビニールをかけて雨を防ぐトンネル栽培を行っています。また、ジベレリン処理により、種無し果実を生産しており、食べやすくしています。本県の温暖な気象条件を活かして7月から8月に出荷しており、お中元の贈答用としても人気を得ています。

栽培ステージ

| 作型/月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|
| トンネル | | | | | | | | | | | | |

■ : 収穫・出荷

商品ブランド認証基準等

■商品ブランド認証基準

- ①一定の品質基準を満たすもの
 - ・等級:優品以上
 - ・糖度:18度以上
 - ・酒石酸:0.6%以下
 - ・1房重:290g以上(M以上)
 - ・1粒重:7g以上
- ②中元需要に対応可能な8月15日までに出荷されるもの。

■商品ブランド産地認定基準

- ①部会組織体制が確立していること
- ②産地規模がおおむね1ha以上であること
- ③計画的な生産・出荷を行っていること
- ④品質管理、検査体制、クレーム処理等の出荷体制が確立していること

■商品ブランド産地名

JA尾鈴